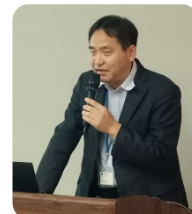


○ 令和6年度先進地視察研修結果

(一社)長崎県漁港漁場協会では、例年、全国漁港漁場大会参加を機に先進地視察研修を実施しております。

今回、長崎県対馬、県北地区の漁業協同組合及び関係団体のほか長崎県水産部及び地方機関、長崎市水産農林部、対馬市農林水産部等に所属する47名が参加され、資源研究所講堂において「海水温上昇に伴う漁業への影響」を主題に講演会を受講しました。

海洋環境の変化が魚類の分布に与える影響や黒潮大蛇行の状況、藻場の保全への取り組みに係る3題の講演を通して、海水温上昇に係る漁業現場の懸念や、地域の漁業・藻場保全の取り組みと抱える課題、研究ニーズなどについて、参加者間で活発な意見・情報の交換が行われました。



西田所長の開会挨拶

1. 日 時：令和6年10月24日（木）9：00～10：30

2. 場 所：神奈川県横浜市金沢区福浦 2-12-4

国立研究開発法人 水産研究・教育機構 資源研究所 横浜庁舎

3. テーマ

① 海洋環境変化と魚類分布への影響

所 長 西 田 宏 氏

② 黒潮大蛇行と漁海況

海洋環境部 日 下 彰 氏

③ 温暖化と藻場から見る沿岸の環境 沿岸生態システム部

藤野 くるみ 氏



熱心に聞き入る参加者



日下グループ長の講演（黒潮蛇行）



質問する植木美津島町高浜漁協長



藤野研究員の講演（磯焼け対策）



磯焼け対策を質問する犬束ゆかり氏



藤野研究員と西野所長

※ 本視察研修の様子は、水産資源研究所のホームページに掲載されました。
(11月1日付トピックス)

国立研究開発法人
水産研究・教育機構
National Institute for Research and Education in Aquaculture

キーワード検索 Google 検索

お問い合わせ English

水産研究・教育機構とは 研究紹介 水産資源研究所 水産技術研究所 開発調査センター 水産大学校 雑誌窓口 採用情報 アクセス

ページ番号: 32772 水産研究・教育機構 > 研究紹介 > トピックス > 2024 (令和6) 年度 > (一社) 長崎県漁港漁場協会関係者の来訪

2024 (令和6) 年度

キャリアフェス2024に出展しました
青少年のための科学の祭典 農
行地区大会に出展しました
横浜市内中学校職場体験学習
を受け入れました
本部及び開発調査センタービル
名称変更のお知らせ
おきそアプリをこどもが横浜
庁舎で体験
JICA研修生のみなさんが、神
戸市庁舎を見学に訪れました。
(一社) 長崎県漁港漁場協会関
係者の来訪
森村学園初等部にて出前授業を
行いました
令和6年度総合職試験採用者専
門研修 (水産コース) を開催
【期間限定】女子美術大学の学
生作品を展示します！
海外漁業協力財団 (OFCF) 研
修生の来訪
第一大要丸による海外まき網調
査を開始しました。
Instagramははじめました！
宮城県栗原市磯崎町式陸上養殖研
究棟の竣工式に理事長も出席
BLUE ECONOMY EXPO @
Suruga Bayに出展しました！！
坂本農林水産大臣による人工種
苗由来ワナギ藻類試食及びワナ
ギ人工種苗に係る記者説明会
機構で作成した漫画がマンガ塾に

(一社) 長崎県漁港漁場協会関係者の来訪

令和6年10月24日 (木曜日)、長崎県漁港漁場協会からのご依頼を受け、長崎県対馬等の漁業協同組合及び関係団体のほか長崎県水産部、長崎市水産農林部、対馬市農林水産部等に所属される47名の皆様をお迎えし、「海水温上昇に伴う漁業への影響」を主題に資源研究所横浜庁舎講堂においてミニ講演会を開催しました (演題と演者は下記のとおりです)。海洋環境の変化が魚種の分布に与える影響や黒潮大蛇行の状況、漁場の保全への取り組みに係る3題の講演を通して、海水温上昇に係る漁業現場の懸念や、地域の漁業・漁場保全の取り組みと抱える課題、研究ニーズなどについて、参加者間で活発な意見・情報の交換が行われました。

海洋環境変化と魚種分布への影響	水産資源研究所 所長 西田 宏
黒潮大蛇行と漁海況	水産資源研究所 海洋環境部 日下 彰
温暖化と漁場から見る沿岸の環境	水産技術研究所 沿岸生態システム部 藤野くるみ

所長挨拶

熱心に聴講される来訪者

黒潮大蛇行に係る講演

漁場に係る講演